



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 大同信号株式会社
コード番号 6743 URL <https://www.daido-signal.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3438-4111

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,106	8.5	85		3		351	
2023年3月期第2四半期	8,857	12.1	352	51.9	421	47.7	249	46.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 525百万円 (166.1%) 2023年3月期第2四半期 197百万円 (29.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	19.74	
2023年3月期第2四半期	14.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	42,748	27,596	54.1
2023年3月期	43,305	27,267	52.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 23,133百万円 2023年3月期 22,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				10.00	10.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期の通期業績予想につきましては、当社グループ会社の株式会社三工社甲府事業所テクノセンターにおける火災による影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	18,018,000 株	2023年3月期	18,018,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	226,968 株	2023年3月期	226,968 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	17,791,032 株	2023年3月期2Q	17,791,137 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2023年9月22日に発生した当社グループ会社の株式会社三工社甲府事業所テクノセンターにおける火災により、近隣住民の皆様、関係者の皆様には、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを心からお詫び申し上げます。

この火災の影響で、当該建屋に併設されている当社エリアにも煤が流れ込み、出荷予定の当社製品等が被害を受けました。一部の製品については、現在も引き続きその被害状況について詳細に調査を進めているところです。また、煤が建物全体に広がったことから、当面製造業務を同じ場所で行うことが不可能になりました。この件につきましては、当社グループの他の拠点にて既に製造業務を再開しております。

当社グループは、皆様にご安心していただけるよう、一層の安全対策及びセキュリティの強化を図ってまいります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行したことを背景に、個人消費やレジャー需要が堅調に推移し、インバウンド需要の増加等もあり、緩やかな回復基調となりましたが、物価高の長期化等により先行き不透明な状況が続いております。

また、世界経済は、米国景気が、個人消費の回復や雇用環境の改善を背景に堅調に推移する一方、欧州は、インフレ高止まりによる個人消費の低迷やウクライナ情勢の長期化を背景に低調に推移、また、中国は、不動産開発投資における内外需要の低迷等により減速して推移する等、不安定な状況が続いております。

当社の主要なお客さまである鉄道事業者においては、5月以降、行動制約の緩和が進み、国内旅客需要が回復、台風影響等もあるものの、輸送量、鉄道収入ともに、コロナ前の9割水準で推移しています。

しかしながら、設備投資面では、慎重な対応が続いており、また、半導体をはじめとする電子部材の調達を引き続き不安定な状態であることも相まって、当社受注に関する影響が続く状況となっております。

このような状況のもと、当社は、中期経営計画「PLAN2023」の最終年度にあたり、重点施策である、国内市場の維持・拡大及び時代にマッチした信号製品の販売戦略の確立に注力し、受注の獲得と拡大及び経費削減等にも取り組んでまいりました。また、前述した火災発生後は、損害範囲の早期把握に努め、早期復旧と業績回復に注力してまいりました。

しかしながら、需要回復の遅れを取り戻せず、半導体をはじめとする電子部材調達困難の影響も継続した形となりました。

鉄道信号関連事業については、ATC（自動列車制御装置）や運行管理システム等のシステム製品や、踏切装置・機器や踏切障害物検知装置等のフィールド製品がいずれも減少し、売上高は74億92百万円（前年同期比8.9%減）、セグメント利益は5億22百万円（前年同期比43.7%減）となりました。

産業用機器関連事業については、需要の回復もあり、公共設備関連機器等が増加しましたが、鉄道車両や交通信号関係の製品群の売上が減少し、売上高は4億41百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は0百万円（前年同期比94.8%減）となりました。

不動産関連事業については、テナントの入れ替え等の影響から、売上高は1億71百万円（前年同期比16.9%減）、セグメント利益は61百万円（前年同期比37.5%減）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は81億6百万円（前年同期比8.5%減）、営業損失は85百万円（前年同期は営業利益3億52百万円）、経常損失は3百万円（前年同期は経常利益4億21百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億51百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億49百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5億56百万円減少し、427億48百万円となりました。これは、棚卸資産が12億74百万円、投資有価証券が12億90百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が36億円減少したこと等によるものです。

当第2四半期連結累計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ8億85百万円減少し、151億51百万円となりました。これは、短期借入金が4億20百万円、賞与引当金が1億98百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

当第2四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ3億28百万円増加し、275億96百万円となりました。これは、利益剰余金が5億29百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が7億69百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、当社グループ会社の株式会社三工社甲府事業所テクノセンターにおける火災による影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから、連結・個別ともに「未定」とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,541,279	5,102,926
受取手形、売掛金及び契約資産	12,422,777	8,821,816
商品及び製品	2,981,772	3,089,787
仕掛品	4,377,448	5,401,774
原材料及び貯蔵品	2,996,298	3,138,086
その他	198,782	94,525
流動資産合計	27,518,358	25,648,916
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,484,645	6,539,400
その他(純額)	3,458,740	3,412,892
有形固定資産合計	9,943,386	9,952,292
無形固定資産		
投資その他の資産	104,976	112,222
投資有価証券	5,343,872	6,634,491
その他	398,020	403,950
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	5,738,322	7,034,871
固定資産合計	15,786,685	17,099,386
資産合計	43,305,043	42,748,302
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,796,742	3,644,367
短期借入金	4,576,720	4,156,720
未払法人税等	135,980	73,044
賞与引当金	830,045	631,914
役員賞与引当金	15,244	4,605
製品補修引当金	90,429	89,402
災害損失引当金	-	162,534
その他	1,291,858	1,144,912
流動負債合計	10,737,020	9,907,501
固定負債		
長期借入金	1,215,490	1,108,130
役員退職慰労引当金	86,542	64,207
製品補修引当金	683,591	522,531
退職給付に係る負債	1,809,103	1,869,685
その他	1,505,939	1,679,908
固定負債合計	5,300,667	5,244,462
負債合計	16,037,687	15,151,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	18,476,836	17,947,796
自己株式	△66,460	△66,460
株主資本合計	21,144,132	20,615,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,771,551	2,540,952
退職給付に係る調整累計額	△24,756	△22,206
その他の包括利益累計額合計	1,746,795	2,518,746
非支配株主持分	4,376,428	4,462,499
純資産合計	27,267,356	27,596,338
負債純資産合計	43,305,043	42,748,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	8,857,559	8,106,109
売上原価	6,415,571	6,039,766
売上総利益	2,441,988	2,066,342
販売費及び一般管理費	2,089,192	2,151,768
営業利益又は営業損失(△)	352,795	△85,426
営業外収益		
受取配当金	89,850	96,253
その他	9,377	21,516
営業外収益合計	99,227	117,770
営業外費用		
支払利息	30,193	31,571
その他	52	4,344
営業外費用合計	30,245	35,916
経常利益又は経常損失(△)	421,777	△3,572
特別利益		
投資有価証券売却益	-	38,025
特別利益合計	-	38,025
特別損失		
固定資産除却損	388	21,145
災害による損失	-	562,931
特別損失合計	388	584,077
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	421,389	△549,623
法人税、住民税及び事業税	19,432	77,634
法人税等調整額	114,262	△249,174
法人税等合計	133,694	△171,539
四半期純利益又は四半期純損失(△)	287,694	△378,083
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	38,139	△26,954
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	249,554	△351,129

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	287,694	△378,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88,802	901,026
退職給付に係る調整額	△1,431	2,549
その他の包括利益合計	△90,233	903,576
四半期包括利益	197,461	525,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,151	420,820
非支配株主に係る四半期包括利益	309	104,671

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。